

オリンピック聖火リレー 走行市町村発表知事コメント

1 東京オリンピック・パラリンピック組織委員会から、発表された聖火リレーに係る各都道府県のルートについて、かねて、県として、直接、五輪担当大臣や組織委員会会長に対し、県内全市町村での走行をお願いしてきたところであるが、小矢部市からスタートし、本県が強く要請していた全市町村を走行することとなり、多くの県民に聖火に触れていただく機会ができたことは、大変うれしく思う。

6/3 小矢部市 → 南砺市 → 砺波市 → 射水市 → 氷見市 → 高岡市

6/4 朝日町 → 入善町 → 黒部市 → 魚津市 → 滑川市 → 上市町 → 舟橋村 → 立山町 → 富山市

2 県では、6月4日（火）に、「東京2020オリンピック聖火リレー富山県実行委員会」を開催して、具体的な県内ルートの選定等について協議し、その結果を組織委員会に報告することとしている。

3 今後も、極力、多くの県民の皆さんに聖火の輝きをご覧いただくために、県内15市町村の全ルートについて、市町村と連携・協力しながら周知に努めることをはじめ、2020年の東京オリンピック競技大会への県民の機運を大いに高めるため、しっかり取り組んでいきたい。

（担当：総合政策局スポーツ振興課）